

育てよう!地域に夢と活力を

第33号
2023年1月

真庭商工会 会報

今号の表紙 「下湯原温泉 ひまわり館」 (湯原地区)



代表の池田公博さん夫婦

湯泉



食堂



売店



～今号の内容～

- P1 【元気事業所のご紹介】
- P2 【会長年頭挨拶】
- P3 【真庭市長・新庄村長年頭挨拶】
- P4 【元気事業所のご紹介(続き)】
- P5 【真庭SDGsパートナー企業紹介】
- P6 【湯原支所移転新築、青年部事業】
- P7 【女性部事業(全国大会報告)】
- P8 【商工会マルシェ、真庭市支援金】
- P9 【真庭デジタル地域通貨「まにこいん」】
- P10~11 【「まにわの☺」事業所紹介】
- P12 【事務局より】

「下湯原温泉 ひまわり館」 (湯原地区)

「下湯原温泉 ひまわり館」は、湯原温泉郷の一つである下湯原温泉の入浴、お食事やお買い物が楽しめる施設です。ペット専用の貸切風呂や、ジビエ料理が自慢のお食事処、お土産・特産品が集まる販売所と、多くの方に喜ばれて親しまれています。

新年のご挨拶



真庭商工会
会長 大月隆行

新年明けましておめでとうございませう。皆様におかれましてはご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

又、旧年中は、真庭商工会の事業に対しまして格別のご支援、ご協力を賜っていただきまして、心より厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が波状的に広まり、第8波にまでなりましたが、ウイズコロナで経済活動が活発になる中で若干明るさのある年末になりました。

真庭商工会は、経営発達支援計画の実行や創業支援、事業承継支援等の伴走型支援を強化し、又、コロナ禍への支援や「真庭市事業者エネルギー価格高騰緊急支援事業」等の各種支援金や補助金を受け付け支給する窓口として、大変忙しく対応し、又、各種イベントも3年振りに開催することができている等、活発な活動をすることができました。

そして、商工会女性部の令和4年度主張発表大会で、真庭商工会女性部細井部長が中国・四国ブロックの最優秀賞に輝

き、仙台で開催された全国大会にて、優秀賞を獲得されました。真庭市のSDGs未来杜市の理念と連動した地域に根付いた活動を堂々と発表され、このような榮譽に輝いたことは、真庭商工会発足以来の快挙であり、大きな元気を頂きました。誠に、おめでとうございませう。

又、昨年末には、お陰様で、懸案であった湯原支所の移転新築を行うことができました。商工会会員の皆様はじめ、職員そして行政、地元地権者等関係者の皆様のご協力の賜物であると改めて感謝致します。

真庭商工会は、今年度の会員数は現在までは5会員が純増で、5年連続の増加が見えてきました。まにわ創業塾に注力して参りましたが、新規加入40社の約半数が新創業の会員となっております。本年度の創業塾は令和5年1月から開講の予定で、20名以上の方が新創業に取り組んで頂くことを期待しています。

本年は、ウイズコロナでの経済活動が活発化することが期待されますが、ウクライナへのロシア侵攻は長引いており、世界的なインフレ傾向となり、一方で日本では32年ぶりの円安となり、エネルギーをはじめ、原材料、食料品、飼料等の輸入品価格が高騰しています。これらの原価コストのアップを生産性向上による

コストダウンや適正価格での販売することが必要です。社員の生活を守り、人材確保のために賃金給与を上げる等の一層の経営努力が必要です。「新しい資本主義」の中で、成長戦略として方向性が打ち出されているデジタル化への対応として、デジタル通貨「まにこいん」を、行政と連携して推進して参ります。昨年11月から開始した「まにこいん」の加盟店向け説明会には多くの会員の方が参加され、積極的に取り組むとの前向きな声を多数頂いております。又、SDGs未来都市、ゼロカーボンシティに認定されている真庭市ならではの産業の活性化への積極的な取り組みをして参ります。

令和5年は、癸兔（みずのとう/キボウ）の年で「縁起の良い年と」のことです。コロナ感染の影響、インフレ経済へのシフトなど、歴史的な経済社会の大転換の中に有りますが、常に自己研鑽に励み、そして、地元の皆様のご意見をお聞きしながら、ワールドカップサッカーの日本チームのごとく、粘り強く、熱意を持って「伴走型の支援」に取り組むと共に、真庭市、新庄村の行政や関係諸団体との連携を強化し、地元経済の発展と持続可能なSDGs未来杜市真庭の発展にお役に立てるよう前進して参ります。

終わりに参りましたが本年の皆様のご健勝とご多幸と益々のご発展をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年も何卒宜しくお願い致します。

新会員さん紹介

令和4年5月～10月

▼落合地区

東院明美

(株)高島商会

音楽工房ルリオン（近藤英治）

井並弘

(株)OJT

▼久世地区

(株)大好き真庭

(同)イエロコスモ

古南内装（須々木寿邦）

(株)今市屋

山窩（横山篤）

青空まにわ(株)

(株)ヤマサキ

▼勝山地区

九州屋（佐久知泉）

重藤建設（重藤保）

居酒屋より道（横山雅己）

杉原新工（杉原則久）

みらいや書店（小路紘平）

コンテナ（甲田智之）

マニワブローラー（二司寛）

(株)和

▼美甘地区

カフェ・YUME工房（渡辺竹司）

▼蒜山地区

手打そば又來（藤澤英治）

小谷木材（小谷誠）

(株)砂村工務店

(同)天の輝

山岡大工（山岡勇樹）



真庭市長
太田 昇

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は市政各般にわたり深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

近年、新型コロナウイルス感染症の影響により、飲食や小売、観光など多くの事業



長村市長
新庄 博俊

新年あけましておめでとうございます。

真庭商工会の会員並びに関係者の皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、平素より真庭地域の経済・産業の振興に大きな役割を果たしておられることに敬意を表しますとともに、村政運営に対し深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は長引く新型コロナウイルス感染症の影響の中でもウィズコロナ・ポストコロナに向け、感染防止対策と社会経済活

者が厳しい経営環境に置かれ、あわせて、ロシアのウクライナ侵略を背景とした国際的な原材料価格の上昇、さらには円安の影響によるエネルギー価格の上昇などにより、市内の事業者や市民生活は非常に厳しい状況が続いております。

市といたしましても、本市経済及び市民生活を支えるため、これまで様々な対策事業を実施してまいりました。事業の実施にあたって、市内事業者の皆様や真庭商工会などと情報交換し、昨年は、「真庭おうちクーポン券事業」や「真庭おもしろいやり事業」、秋には物価高騰対策として、「真庭市事業者省エネ対応機器導入補助事業」「真庭市事業者エネルギー価格高騰緊急支援事業」「真庭市運送業者事業継続緊急支援事業」などを実施しております。

動の両立を図っていく新たな段階への移行を迎えました。

ワクチン接種の進展、行動制限や入国制限の緩和により、私たちの生活や経済活動においても、少しずつ回復への歩みが進んでいく様子が感じられるようになりました。

一方、世界ではロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、原油価格や物価が高騰し、企業活動が大きな影響を受けています。こうした中、日本では円安により更に大きな打撃を受け、各企業とも業績悪化により著しく苦しい経営を余儀なくされ、特に私たちの生活に大きな影響を与える各種商品の値上げが相次ぎ行われる状況となっております。

真庭地域でもこうした傾向を受け、多くの資材を扱う住宅建築の需要が大幅に落ち込み、主要産業であります原木取引価格も大幅な下落傾向にあります。

今後とも厳しい経済状況が続く懸念もありますが、これまで同様に、真庭商工会と密接に連携して迅速な対応に努めてまいります。

本市では、すべての「ひと」が安全で安心して暮らせる「まちづくり」『多様な真庭の豊かな生活』真庭ライフスタイルの実現を目指しており、その実現のためには、地域経済の活性化が不可欠であると考えております。

時代にあつた新しい価値の創造に向けた取組のひとつとして「脱炭素・SDGs」事業に取り組んでおります。昨年4月には、全国に先駆けて脱炭素先行地域に選定されました。

資源の循環による「回る経済（循環型地域経済）」を進めるためにも「再生可能エ

新年にあつたの一番の願いは、一日も早く安定した経済活動が元に戻り、真庭商工会に加盟の皆様と共に安心した暮らしが戻ることでありと思っております。これからも真庭商工会の皆様のご協力をいただきながら、地域事業者や住民生活に寄り添った経済対策を行っていきたく考えております。

昨年、新庄村では村制施行150年の節目の年を迎えました。

10月には新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見送っておりました『小さな村g7サミット』を、当村で3年ぶりに開催することができました。このサミットは北海道から九州の各ブロックの中で一番人口が少ない7村が一同に集い、それぞれが抱える課題や解決策について話し合い、情報交換を行うものです。今回のサミットでは「今後の村を担う主体的に活動する人財の育成」をテーマに事例発表やグルー

ンネルギ―自給率100%」の「SDGs未来杜市真庭」を目指すことを最終的な目標として引き続き取組を進めており、全国の先進地域としての価値を高めてまいりたいと考えております。

今後、真庭市の多様な資源を生かし、今の生活をさらに豊かにすることで魅力の向上を図り、人や企業を惹きつける「未来につながる真庭」を皆様とともに築いてまいります。

結びに、本市商工業の発展を担う真庭商工会のますますのご繁栄と、皆様方のご健勝、ご多幸をお祈り申しあげまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

プ討議を行い、共同宣言の発表を行いました。サミットの3日間は地域協働で、コロナ禍からの明るい兆しを体感することができました。地方創生時代の今こそ、小さな村が地方を背負っていくという気概をもち、50年100年先を見据えた「持続する」村づくりについて、今後も一丸となつて取り組んでいきたいと考えております。

3月には新庁舎が竣工いたします。気持ちも新たに『自主自立の村で成長し続けるための村づくり』を基本に、全世代の方々がお互いを尊重し、助け合う心をもって一人一人が輝ける村づくりを村民とともに進めていく所存です。今後とも真庭商工会のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会の更なるご繁栄と皆様方のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。